

こんにちは、炭素市場エクスプレス事務局です。

本メールマガジンは、炭素市場に関する最新の動向や国内外のイベント情報等についての情報を毎月 2 回程度配信しています。下記リンクもあわせてご覧ください。

ホームページ <https://www.carbon-markets.go.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/jcm.oecc/>

二国間クレジット制度 (JCM) <https://www.carbon-markets.go.jp/jcm/index.html>

◇トピックス

◆1. 事務局からのお知らせ

- [1] ウェビナー傍聴：IETA ライブシリーズ-6 条のビジネスへのリスクを回避する/課題と解決策の提案
- [2] ウェブページ更新：市場メカニズムの国際動向「パリ協定第 6 条の解説」

◆2. 報道発表

- [1] 令和 3 年度脱炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務採択結果について (環境省)
- [2] 【開催報告】世界全体でのカーボンニュートラル実現のための経済的手法等のあり方に関する研究会 (第 5 回) (経産省) (2021 年 5 月 27 日)

◆3. イベント・セミナー情報

- [1] 【開催案内】OECC 橋本道夫記念シンポジウム(第 3 回)「脱炭素化社会実現に向けた海外環境開発協力の展望」(2021 年 6 月 3 日)

◆1. 事務局からのお知らせ

- [1] ウェビナー傍聴：IETA ライブシリーズ-6 条のビジネスへのリスクを回避する/課題と解決策の提案 (2021 年 5 月 11 日)

「IETA ライブシリーズ-6 条のビジネスへのリスクを回避する：課題と解決策の提案 (IETA LIVE SERIES - DE-RISKING ARTICLE 6 FOR BUSINESS: CHALLENGES AND PROPOSED SOLUTIONS)」

日時：2021 年 5 月 11 日 (月)

主催：International Emissions Trading Association (IETA)

本ウェビナーでは、IETA と Pollination は Children's Investment Fund Foundation の支援により、パリ協定 6 条 2 項における ITMO 取引の法的リスクを分析したレポート「Legal Gap Analysis for transactions -In Preparation for Article 6-」について紹介された。同レポートは、民間セクターが直面

するリスクにフォーカスし、ITMO 取引の各ステップにおけるリスクを特定し、様々なリスク軽減策を提案している。ディスカッションでは、効果的なメタレジストリのあり方、6 条 4 項メカニズムにおけるリスク、6 条の実施に向けた COP26 での交渉の役割などについて議論が行われた。

【傍聴メモはこちらからダウンロードいただけます。】

⇒ https://www.carbon-markets.go.jp/column/event_report/11645/

[2]ウェブページ更新：市場メカニズムの国際動向「パリ協定第 6 条の解説」

現在も交渉が続けられているパリ協定 6 条について、解説を更新しました。また、各国の NDC の実施状況の報告・共有を行うための透明性枠組みについて規定しているパリ協定 13 条について、解説を追加しました。各国がパリ協定第 6 条を実施する際には、国際的に移転する緩和成果（ITMO）などについて、透明性枠組みにおいて報告することが求められています。

【ウェブページはこちらからご覧いただけます】

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/mkt-mech/climate/paris.html>

◆2. 報道発表

[1] 令和 3 年度脱炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務採択結果について（環境省）

環境省では、日本の都市が有する脱炭素・低炭素社会形成に関わる経験やノウハウ等を活用して、途上国における脱炭素化を推進するための「脱炭素社会実現のための都市間連携事業」を実施しています。今般、本事業の公募をしたところ 21 件の応募があり、審査の結果、17 件（うち 2 年目事業は 7 件、3 年目事業 8 件）を採択することといたしましたのでお知らせします。平成 25 年度の開始以降、本採択結果を含め、アジアを中心に 13 カ国 40 都市・地域と、日本の 16 自治体が参画しています。

【採択事業の一覧はこちらの報道発表からご覧いただけます】

⇒ <https://www.env.go.jp/press/109542.html>

[2] 【開催報告】世界全体でのカーボンニュートラル実現のための経済的手法等のあり方に関する研究会（第 5 回）（経産省）（2021 年 5 月 27 日）

第 5 回 世界全体でのカーボンニュートラル実現のための経済的手法等のあり方に関する研究会が令和 3 年 5 月 27 日（木）に開催されました。委員会では、脱炭素社会の実現に向けたクレジット取引のあり方などについて議論がされました。

【委員会資料はこちらからご覧いただけます】

⇒ https://www.meti.go.jp/shingikai/energy_environment/carbon_neutral_jitsugen/005.html

◆3. イベント・セミナー情報

[1] 【開催案内】OECC 橋本道夫記念シンポジウム(第3回)「脱炭素化社会実現に向けた海外環境開発協力の展望」(2021年6月3日)

一般社団法人海外環境協力センター(事務局:東京都台東区、理事長:竹本和彦、以下 OECC)は、一般の方々も参加可能なオンラインシンポジウム「脱炭素化社会実現に向けた海外環境開発協力の展望」を2021年6月3日(木)13時30分より開催致します。

昨年10月菅総理が「2050年カーボンニュートラル」を宣言して以降、気候変動対策の推進に拍車がかかり、先般日本政府は、これまでの中期削減目標を2013年度比46%へと引き上げる方針を世界に向けて公約しました。また産業界においても、「環境と経済の好循環」を旗印に様々な取組が展開されています。

このようにOECCがこれまで手掛けてきた海外環境開発協力分野において大きな変革が進展しており、昨年創立30周年の節目を迎えたOECCとしても、これまでの実績を踏まえつつ、国内外の最先端で活躍されている専門家を交え、将来展望に向け集中討議する機会を設けることになりました。

【アジェンダ・参加登録はこちらからご確認いただけます】

⇒ <https://www.oecc.or.jp/event/20210603/7126/>

◎ ●お問い合わせについて

炭素市場エクスプレスでは、二国間クレジット制度(JCM)や国際的な市場メカニズムに関する情報を提供しております。JCMの制度や仕組み、プロジェクトの実施、クレジットの活用及び市場メカニズムの動向等について、メールにてお気軽にご相談ください。

⇒ info@carbon-markets.go.jp

メールマガジン登録内容変更もしくは配信停止ご希望の方は、下記ページより手続きください。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/>

メールマガジンのバックナンバー(PDF)は下記サイトで公開しています(最新号を配信後に、前号がアップされます)。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/2021/>

◎ ●発行・編集

炭素市場エクスプレス事務局 / 一般社団法人海外環境協力センター(OECC)

〒110-0016 東京都台東区台東 4-19-9 山口ビル 7・7 階

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。